

単元名 (旧)つつんだアート(造形遊び)

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 場所やものの形に合わせて透明なシートや新聞紙を使った包み方を工夫することができる。
(2) 透明なシートや新聞紙で包むと楽しい場所やものを考えることができる。
お互いに包んだ場所やものを見合い、よさや面白さを感じ取ることができる。
(3) 普段使っている場所やものを見て、透明なシートや新聞紙でどこをどのように包むか考えようとする。

標準的な展開例

04080306_001

【準備等】新聞紙、ビニルシート、段ボール、はさみ、粘着テープ、セロハンテープ

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 参考作品を見て、学習活動を知る。 ○教科書を参考に学習課題をつかむ。 ★好きな場所をいろいろな材料を使って変身させよう</p> <p>○どんな作品にするかを話し合う。(言語活動) ・つくる場所 ・使う材料</p> <p>○発想を基に、つくる計画を立てる。</p> <p>2～4 計画に沿って、つくる。 ○材料をそろえて、つくる。 ・新聞紙で包む ・ポリシートで覆う</p> <p>5 包んだ場所やものを見合う。 ○友達の作品を、お互いに訪問し合って楽しむ。</p>	<p>・教科書3・4下 P.20, 21 ・どんなものをつくるか、教科書を参考にしながら、気付いたことを話し合わせる。 【評】場所やものを透明なシートで包んで、場所やものの様子を変えることを楽しむ活動を通して、「造形への関心・意欲・態度」を評価する。</p> <p>・構想の段階で、教師は児童の発想を理解し、表現方法などを助言をする。 ・思い付いたものをメモさせておく。 ・安全に配慮して、作品をつくる場所を考えさせる。 ・グループで話し合って、いろいろなアイデアを出させる。 【評】設置場所や材料の特性を生かし、計画を立てる活動を通して、「発想や構想の能力」を評価する。</p> <p>・高い場所での作業がある場合、安全に十分注意させる。 ・屋外で作業する場合、風で材料が飛ばされてしまうことのないよう、しっかり固定させる</p> <p>【評】シートの透明な感じや新聞紙の軽さ、包む場所やものの形を生かして、包み方を工夫する活動を通して、「創造的な技能」を評価する。</p> <p>・その場所の普段の様子と、変身させた作品の違いを感じ取らせる。 ・使った場所は元通りにできるよう、片付けまで確実に終わらせる。</p>

【 備 考 】